

夢よ
もっと
ひろがれいぶきはともに
向き合い続けます
IBUKI
○○Illustration by
Kazuro Hattorikinpa ginpa
金波・銀波

no.4

はやしもりお

無認可の共同作業所時代から、
いぶきで働いていました。
[金波銀波]は、高校時代、学校新
聞に書いていたコラムの名称で
す。いぶきの行く先が、穏やかな
航海であるように祈りを込めて！

グローバルな異常気象が地球全体を覆いつつあります。日本各地でも常軌を逸した災害が頻発し、災害報道の無い日はほとんどありません。「経験したことのない〇〇」「命の危険が迫っている！」などが常用句となり、危機感のない気象番組の枕詞になりつつあります。災害の規模で用いられる単位がいつも「東京ドーム〇個分」という、全くイメージできにくい単位なのも面白いことです。

確かに私の少年時代、夏に熱中症などはなかったし、朝夕は涼しくエアコンなしでも耐えられないことはありませんでした。逆に冬は土を踏むと霜柱でサクサクになり、水たまりも固い氷で覆われていました。いわゆるエルニーニョ現象による地球温暖化なんですかね。

こんな気候でも桜は遅かれ早かれ咲きますし。現在、彼岸花（曼珠沙華）は、満開目指して花弁を膨らませていきます。

編集委員
です

わたしたちがつくっています

感想とふちっこメンバーズ
投稿募集！みなさまのご意見やご感想、みんなの掲示板
『ふちメン』への投稿お待ちしております。

夢よもっとひろがれ vol.212 みのり
2023年10月発行
発行・編集：社会福祉法人いぶき福祉会
〒502-0907 岐阜市島新町5番9号
TEL: 058-233-7445
メール: ibuki.m@ibuki-komado.com
法人サイト: <https://ibuki-komado.com>



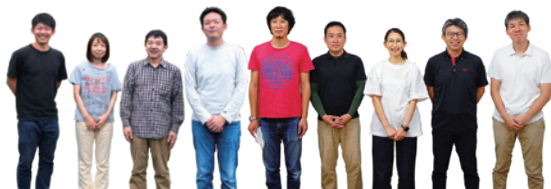
感想投稿



法人ホームページ



ネットショップ



藤澤秀人 初瀬尾久美子 池田光巳 藤澤亮太 川瀬悟 山本昇平 山本友美 北川雄史 森洋三

もくじ

- p3 はじめに
- p4-6 仲間のすがた
- p7 連載: 恩田聖敬が愛を語る
- p8-9 わたしと娘といぶきと
- p10-11 いぶきとつながるエキスパート
仲間の身体機能を支える専門家
- p12 仲間の活動: 仲間自治会
- p13 活動報告「声なき声の伝えかた講座」
- p14 情報掲示板
- p15-16 寄付御礼・金波銀波

紙面のフチ、みんなのスペース『ふちっこメンバーズ』は、読者の皆さまよりいただいた投稿を掲載しています。
★投稿は裏面のQRよりお待ちしております♪

作者の紹介

夢よ もっと ひろがれ

表紙の
タイトル
白木祐さん



表紙の
イラスト
服部和郎
さん



[いぶき福祉会テーマソング]

夢よひろがれ

♪ この街が好きだから ここで暮らしたい
私たちにも できる何かが きっとあるはず
花のように 鳥のように いのちのうたを 歌いたい
夢よひろがれ 夢よひろがれ 風のように

あなたに逢うために 生まれてきたの
私たちだから 伝えられること きっとあるはず
月のように 星のように 小さな光 放ちたい
夢よひろがれ 夢よひろがれ 空高く 空高く ~♪

はじめに

30周年を描くときいつも頭の中に流れるメロディがあります。仲間も親さんも、職員も一緒に口ずさんできた歌です。ところが、いぶきまつりや集まる機会も減り、最近歌っていないことに気づいてドキッとしました。

ささやかな願いをこめた1番

静かで強い志をうたった2番

どれもいぶきの気持ちそのものです。

もし今、3番の歌詞を作るとしたら、いぶきとつながる人たちみんなの思いをギュッと詰め込んで綴ってみたいと思っています。

こちらからご視聴いただけます。

ぜひ一緒に、未来を描きませんか。



法人本部 北川 雄史

仲間のすがた

川島 豊康さん
かわしま とよやす

北部事業部 矢島 大



洗濯物を丁寧にたたんでいます



コーヒーを飲みながら映画鑑賞

仲間と暮らす、自分らしい生活



川島さんがグループホームのパストラルいぶきで生活するようになって早や12年になります。パストラルでの生活リズムもできていて、日々穏やかに過ごしています。職員や他の仲間と話をするのが大好きで、第二いぶきでの出来事をよく話してくれます。「今日は〇〇に納品にいった!」「マカボンのカレー味作った!」と仕事人の川島さんは、仕事の話も多く、他にもいぶきやパストラルで食べたご飯の話題で、木谷さんと一緒に盛り上がっています。「明日のご飯なにやった?」と木谷さんから聞かれると、「明日は〇〇!」と嬉しそうに答えます。時々木谷さんが間違えたメニューを伝えると「違う!〇〇やもん!」とお決まりのやり取りを楽しみながら、みんなも笑って過ごしています。こんなやりとりの中に、他の仲間と一緒に過ごす時間を大切にしていることが感じられます。

そんな川島さんは、パストラルに帰宅するとオフモードになります。いつも座っているソファに腰掛け、テレビを観ながらゆっくり過ごしていることが多いです。ある時、洗濯物を畳んでいる時に、川島さんから熱い視線を感じました。もしか

してと思い、「洗濯物一緒にたたむ?」と聞くと、ふたつ返事で「いいよ!」との答え。大きめのタオルから小さいものまで角を合わせてキレイな手さばきで。「自宅では家事手伝ってるの?」と聞くと、「手伝っている!」との事。家でもパストラルでも働き者の川島さんです。今では隙間時間に洗濯物を一緒に畳んでくれる頼りになる存在です。

今年度になってからは、夕食の後に岩田さんと一緒にアマゾンプライムで映画やアニメを観ることが楽しみのひとつになっています。岩田さんから「今日なに観る?〇〇観ようか!」と聞かれると「うん!」とうなずき一緒に観て過ごしています。岩田さんとは学生時代に映画を一緒に観に行っていた仲で、とても映画好きなふたりです。観終えると「今度はなに観ようか?」「次は川島さんが観たいのでもいいよ!」と譲り合っています。仲の良いふたりはコーヒーを飲みながら、ゆったりした夕食後の時間を映画に没頭しています。

休日は、以前はモーニングに行ったり、外食に出かけたりとお出掛けが多かったの



《さくらさくら/岐阜市》7月20日に開園したとあるパークへの散歩が、感じて、ドームテントがあつて、暑くて、人工芝もふかふかで自分のベースで歩けます。トイレもきれいだし、ミスト噴水もいいです。



みんなのリクエストで、中華料理のテイクアウトをしました



ホームのみんなであじさいを見に出かけました

心のバリアフリー ナビゲーター 恩田聖敬が 愛を語る!

vol.10 愛が国を動かす



恩田聖敬(おんださとし)1978年生まれ。
岐阜県高富町出身。京都大学大学院航空宇宙
工学専攻修了。Jリーグ・FC 岐阜の社長に35
歳で就任。現場主義を掲げチーム再建に尽力。
就任と同時期にALS発症、2015年末に辞任。
翌年、『ALSでも自分らしく生きる』をモットーに
(株)まんまる笑店を設立。講演、研修、執筆等を
全国で行う。2018年8月に、気管切開をして
人工呼吸器ユーザーとなる。2児の父。
2022年日本ALS協会会長就任。



BLOG



FB

私は昨年に一般社団法人日本ALS協会会長
に就任して、今年5月にはJPA(日本難病・疾
病団体協議会)理事を務めることとなりまし
た。双方とも伊達に「日本」と冠がついてお
らず、劇的にオンライン会議が増えました。
しかも相手が厚生労働省や製薬会社など
です。ここには気軽に書けないような深い
話もしております。

日本ALS協会はドラッグ・ロスの問題に取り
組んでいます。具体的には海外で承認され
たALS治療薬(進行抑制薬)をいかにして国
内で迅速に承認してもらうかや、新薬に対
するコロナワクチンのような速やかな承認
プロセスの導入を訴えています。ALSに限ら
ず進行性の難病は時間との戦いです。日本
の新薬承認プロセスは過去の薬害問題の
経験もあってか慎重に慎重を期す印象を受
けます。もちろん安全性はとても大切です。
しかし難病というものは原因不明、治療法
が殆どない病気です。他に選択肢がないか
らこそ患者は新薬に希望を託します。

日本ALS協会は今年1月と6月21日の世界ALS
デーにそれぞれ記者会見を行い、ドラッグ・
ロスに関して訴え続けて来ました。この訴え
は私が会長になる以前から日本ALS協会の一
貫たる主張です。

そして「骨太の方針2023」にドラッグ・ロス

の解消が明記されました。骨太に載ったこ
とはものすごく大きく、大いなる前進です。
40年前ならALSで人工呼吸器をつけるとな
ったら、自費で人工呼吸器を購入しなくて
はいけない世界でした。今は医療保険で
支給されます。介護保険ができて、障害者
総合支援法の重度訪問介護が誕生し、ヘル
パーによる医療行為(喀痰吸引・経管栄
養)が制度化されました。これは日本ALS協
会という患者会の訴えに国が応えた結果
です。他の病気も何十年前と比べたら療養
環境は改善しているのではないのでしょうか。

私は先人の訴えとそれに国が応えた制度
を駆使して、人工呼吸器をつけてヘルパー
さんを利用して根治薬を待てる環境にあり
ます。しかし日常生活に不満がないかと言
われたら決してそうではありません。人権
という観点に立てばまだまだ整備すること
は山積みです。とりわけ患者自身の人権も
そうですが、患者の家族の人権はどうで
しょう? 老々介護、ヤングケアラー、介護離
職など難問を抱えています。

けれども私は、日本という国はこれらの問
題をこの先解決する力があると信じていま
す。これまでも一歩一歩ではありますがわ
れわれの生きづらさを改善してくれました。
私は日本の持つ力を楽しみに待っています。

田さんが「来年はピザがいいなあー」と言
うと、川島さんも「来年はピザがいい!」
と一言。美味しいご飯を食べるのが特に
大好きなふたりは、「もう来年の話?」と
周りからの笑いを誘いつつ、すでに来年
の予定を立てています。

集団生活をしている中で、時には、仲間同
士、言い合いになり自分の思い通りにな
らなくてイライラとしてしまうことがあり
ます。そんな時、川島さんは自分で考え
て、自室でひとりで過ごす時間を作っ
ています。どんなに時間がかかっても自分
の気持ちと向き合うことで、「ごめんね」
と本当に伝えたかった思いを、素直に言
葉にできるステキな姿があります。しっか
り言葉にして相手に伝えることは難しい
ことだと思います。時には一緒に悩み、一
緒に思いを探しながら、今後も仲間や職
員に笑顔があふれる、楽しく安心して生
活ができるパストラルでありたいと思い
ます。



ですが、コロナが流行り出してからは外
出制限がかかってしまい、なかなか外に
行けなくなってしまいました。2年程は外
出と言ってもドライブが中心となってい
ましたが、最近はようやくみんなで外出
ができるようになりました。先日はアジ
サイロードに行って、みんなで散歩を楽
しました。移動途中の車内でも「どん
な色のアジサイがあるのかな? 楽し
み?」と聞くと「楽しみ!」と嬉しそうな
返事が返ってきました。アジサイロード
に着いてからは、色とりどりの花を見
ては写真をパシャリ。楽しい時間を過
し、帰宅してからも、職員に笑顔でそ
時の様子を報告します。自然豊かな岐
阜にはそういった四季の移り変わりを感じ
られる場所がたくさんあります。「次は
どこに行こうか?」とお出掛け先のやり
取りも楽しみながら出かけています。

パストラルでは毎年みんなで忘年会を
しています。事前に食べたい物の候補を
出し合い、去年は中華料理を中心にテイ
クアウトをして食べました。いつもと違
うお店の味に、みんなもいつもより箸が
進んでいました。次が待ち遠しいのか岩

みんなの
スペース
メンバース
「あざらし/岐阜市」最近の我が家。虫かこの中で鈴虫がリールンと鳴いています。
秋めいてきたな〜と感じるこの頃です。元気な卵を産み、来年も元気にスクスクと
育つことを今から楽しみにしています。

みんなの
スペース
メンバース
「あざらし/岐阜市」最近の我が家。虫かこの中で鈴虫がリールンと鳴いています。
秋めいてきたな〜と感じるこの頃です。元気な卵を産み、来年も元気にスクスクと
育つことを今から楽しみにしています。



《「あざらし/岐阜市」最近の我が家。虫かこの中で鈴虫がリールンと鳴いています。
秋めいてきたな〜と感じるこの頃です。元気な卵を産み、来年も元気にスクスクと
育つことを今から楽しみにしています。》
「あざらし/岐阜市」最近の我が家。虫かこの中で鈴虫がリールンと鳴いています。
秋めいてきたな〜と感じるこの頃です。元気な卵を産み、来年も元気にスクスクと
育つことを今から楽しみにしています。

※ シリーズ ※ わたしと娘といぶきと

いぶきに通う仲間の親さんの手記。わが子の生い立ち、これまでのことを振り返って、エピソードや自身の想いを綴っていただきます。

永田 聡 (翔子さん父)

私の娘の翔子は今年9月で36歳になりました。現在、私は翔子と妻と3人で毎日を平凡に楽しくすごしています。年に数回、翔子の妹が東京から帰郷して家族がそろうのが幸せな時です。この夏のお盆休みに、りんくうビーチでのBBQを計画し、家族で楽しく過ごしました。

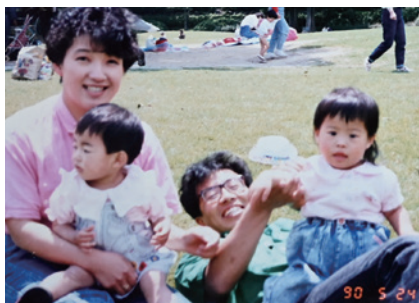


翔子2歳と妹1歳仲良しはいはい双子みたい

1987年7月に翔子が誕生。産婦人科の医師に、この子はダウン症かもしれないと聞かされ、ダウン症って何?ただだばうせんとなるだけでした。

長良病院での検査結果は、ダウン症に加え、心臓に奇形があり、発達が遅いかも、さらに余命1年とまで言われ、何の希望も持てない状況で子育てが始まりました。ひとつの救いは、翔子の寝顔がかわかったことです。

長良病院に入院・通院する中、さまざまな障害を持つ子供たちとの出会いや別れも体験して、私が決めたことは、当然ですが



家族で岐阜ファミリーパーク、歩行練習には最高

翔子の成長へは「全力でサポートすること」「翔子の寿命は天が決めること」その後、当時この決断には批判されてつらい思いもしたが、「次女が年子で誕生」しました。結果論かもしれませんが、次女の誕生が私たち家族の夢や希望にもなり、翔子の成長にも次女の成長にも親の成長にもつながっていったと思っています。今となっては本当に良かったと胸を張って言えます。

翔子の成長過程は、生まれてから入退院の繰り返しで、酸素吸入や点滴の生活が翔子の日常でした。

恵光学園、長良養護学校に通う間も、風邪を引く度に肺炎で入院しました。虚弱体質で、自分の足で歩行できるまでには、訓練をしながら、3年半の歳月を要しました。お世話になった先生には本当に良くしていただき、度々お見舞いに来てくださるなど、愛情と教育に力を入れてくださいました。

そのおかげで、言葉や文字も、想像以上に早く習得できたのは、とてもめぐまれた環境にいたからだと感謝しています。そして、妹の存在も特別に大きな影響がありました。



翔子がやっと歩けた頃の香嵐渓ドライブ、仲良し姉妹

中濃養護へ進学し、いぶき福祉会へ就職することとなります。

翔子は、今まで出会ってきた方々の名前や出来事を驚くほど記憶していて、今でも、お世話になった方々の話をします。現在は、いぶきの「あかね」に所属していますが、いぶきの皆さんのお名前や特徴や出来事を翔子から教えてもらっています。ついでに、お気に入りの方々の、ものまねも見せてくれます。それぞれ特徴をとらえていて、翔子と私との間だけですが、盛り上がっています...ごめんなさい。

そして「あかね」の中に姉妹のような存在がいます。恵光学園、長良養護学校中濃養護学校、いぶき福祉会まで、35年間ずっと一緒に過ごしてきた友達がいることもすごいことだし、これからも一緒に過ごせる事を願っています。

良いスタッフにも恵まれ「あかね」で作っているフェルトのストラップやブローチの仕事が大好きになり、最近では納品やチラシ配りなど外回りの仕事もやらせてもらえるのが、とても嬉しいようです。

最近の日常では、100円ショップやコンビニで買い物をする時は、翔子のクレジット



家族旅行、妹がこんなに大きくなっちゃいました

カードを使い、タッチ決済をしています。お出かけの好きな翔子ならではの進歩なのでしょうね。そして、帰ってきたら1日の出来事や食べた物を日記帳に必ず書くことをルーティーンのようにしています。翔子の素晴らしい所は、「継続する力」です。

最後に不謹慎な発言かもしれませんが、これからは、私の寿命か翔子の寿命か、どちらが元気で長生きできるのかの大勝負です。そうです。「寿命は天が決めること」と決めたのですからね。私は、日々年老いていく存在であり、翔子は、心臓と肺の爆弾を抱えながら生きていく存在であり、運命を天に委ね悔いなく楽しく暮らしていくことと、もし翔子が残されても、がんばって生きていける生活対応力を少しでも身につけてあげたいと思っています。

それも「いぶき福祉会」という大きな存在があるからこそ言える話なのかもしれません。



岐阜市役所でバザー出店、がんばっています

みんなの
スペース
メムバーズ



《かめれおん/岐阜市》焼き菓子が大好きでよく食べるのですが、最近フィナンシェにハマってます！お酒にも紅茶にも合い、色々な楽しみ方をしていきます全国の美味しいフィナンシェ食べたいなあ

仲間の身体機能を 支える専門家



理学療法士 加藤津幸さん

名古屋市の専門学校で理学療法学科の教員のほか、整形外科に勤務、ヨガインストラクター育成など多岐に渡って活躍されています。
西部事業部で月に一度、機能訓練を担当していただいています。
丁寧に仲間の身体の状態を診ていただきながら、ひとりひとりの機能に目を向け、効果的な支援のアドバイスなどをいただく大切な存在です。今回は、そんな加藤さんにお話を伺いました。

仲間の将来を一緒につくりたい

西部事業部 山川 毅

いぶきの仲間は身体機能に様々な困難を抱えるひとが多く、二次障害の予防を目指して、日常生活の中で気持ちも支えながら、粘り強く訓練していくことを大切にしています。

月に一度、いぶきにて機能訓練をお願いしている加藤津幸さん。雰囲気がとても柔らかく、仲間もそれに応えようというも良い表情で参加しています。

「月に一度の活動ですが、声掛けをすることで身体は正直に反応するのですぐに解ります」とおっしゃいます。

いぶきとの出会いは10年ほど前。

来られてまず感心させられたのは、職員が仲間のことをすごく考えているということだったそうです。他の法人では、仲間を車いすに座らせたまま、抑制帯をつ

け日中の活動をしている所もあるそうですが、いぶきでは仲間が少しでも自分の力でできることが増えるよう考えて支援していることが素晴らしいとおっしゃってくださいました。



支援方法を質問する職員に、丁寧に確認する加藤さん

「コロナ禍で外に出る機会が減少したことで、機能が低下する人が多い中、いぶきの仲間は維持されていることが本当にすごいことです」とも。

確かに職員の立場からすれば仲間がケガもなく、負担も無いので安心なのかもしれませんが、でもいぶきでは、トイレや移乗、車の乗降でも仲間自身の力でできる場所は、時間がかかってもできる限りやらしてもらいます。

私たちにとっては当然のことでも、外からの視点で、私たちの仲間に対する関わりかたを肯定していただけて、とても嬉

しく思いました。
印象に残る出来事を教えてくださいました。先生から見ても身体の方があまり芳しくなかった仲間が、職員が粘り強く声をかけて、立ったり歩いたり、少しでも動くようにしたいという気持ちをもって支援していたことで、月を追うごとに良い状態になってきて、その姿を見てとても感激したそうです。



膝の痛みに、共感したり励ましたりしながら

ただ、いぶきのスタッフにはひと言。「仲間のことを考えるあまり、無理してしまう動きが多いので、腰などのケガには十分に気を付けてほしい。ケガをしては仲間を見られなくなります。継続していくことはとても大切なので、自身の身体のことにもかけてほしい」とのことでした。いつも仲間にも職員にも温かい言葉をかけてくださるありがたい存在です。今後いぶきでやってみたいことはありますか？と伺うと、「ご家族やスタッフを交

えて勉強会をしてみたいですね。ご家族は関わりが強いので、仲間も安心していただけますが、狭い世界で完結してしまうことは、将来を考えると少し心配があります。また、本人は身体を動かしたと言っても実際訓練をしてみると体は動いていないことがわかります。適切な運動を楽しく一緒にできる機会を作ってみても良いかもしれません」と、ご提案いただきました。

仲間の暮らしは、家族といぶきの職員だけで支えているわけではありません。仲間の未来を考えるとなおさらです。いぶきの中だけではなく、いろいろな方と理解を深めたり、一緒に学びを深めたりする機会の大切さを、加藤さんの話を伺ってあらためて強く感じました。そんなつながりを大切に、私自身も成長したいと思います。



大好きな先生と写真が撮りたいと張り切って外に出てきました



歩行訓練を終えて「よくがんばったね」





／クローバーの会／

今年度会長になった柴千春です。昨年度に引き続き、今年度も代表としてがんばります。



柴さん

柴さんはドキドキしながらも、やってみようという気持ちで代表選挙に挑戦しました。去年開催した第二いぶき防災デーでは、防災の大切さを発信したり、ニューイヤーコンサートではみんなの前で挨拶をすることもできました。

「仲間の仕事や活動をもっとたくさんの人に知ってもらうためには、どうやってアピールするとよいか、みんなで協力してたくさんの人にいぶきのことを知ってもらえるようにがんばりたい」仲間の願いを実現するために地域に開かれたいぶきを一緒につくっていききたいと思います。

(北部事業部 西部 七海)

今回のテーマ 仲間自治会

仲間自治会とは、いぶきを安心安全で楽しい施設にするために、いぶきに通う仲間たちが自主的に活動している会です。名称も西部事業部では「ひまわりの会」、北部事業部では「クローバーの会」とそれぞれ仲間たちで決めました。毎年自分たちの代表を思いを込めて選挙で選びます。

／ひまわりの会／

酒井誠です。
いぶき30周年おめでとう！
ぼくは会長なのでみんなをひっぱっていきます。
はやくみんなにあいたいな！



酒井さん

今回のひまわりの会選挙の立候補者はなんと会長が8名、副会長が6名という大人数の激戦になりました。会長選挙はなんと同票で、さらに決選投票をしました。そうして選ばれた会長と副会長と各作業グループの代表の役員たちで一年間の任期で仲間の自治会活動をします。活動内容については毎年、役員のみんなで話し合っています。今年はいぶき法人設立30周年記念に向けて、発信をしていきたいと考えています。これからの活動を楽しみにしてください。

(西部事業部 原 哲治)

活動報告

福祉をまなび、地域をつなぐ 声なき声の伝えかた講座

西部事業部 森 洋三

2022年にふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングにて「声なき声の伝えかた講座」にご支援いただきました。



ご支援を活用して7月31日と8月10日にこども記者体験を行いました。地域の小学生が20名ほど参加。数人ずつのグループで施設を訪れ、午前は体験と取材、午後に新聞を制作しました。

はじめは、お互い緊張をしていましたが、すぐにうちとけ、こども記者たちの丁寧で、自然体な関わりは、とても心地よく、職員も仲間たちも楽しい時間となりました。

取材では、こども記者たちが事前に準備し



た取材ノートをもとに質問をして、写真をとりました。なかなかうまく表現ができない仲間が多かったですが、こども記者は何度も質問をしてみたり、しゃべれるまで待ってみたい、いろいろ工夫をして我慢強く取材を重ねました。完成した新聞はそれぞれが個性的で、記者が豊かに仲間の表現を捉えています。その捉え方に驚きと発見と感動を覚えます。こども記者が制作した新聞の記事は、近日中に公開予定です。ぜひ、皆さんにもご覧いただきたいと思います。

本年度のふるさと納税のクラウドファンディングは、親なき後を取り上げてスタートしました。この問題を多くの方と考えていきたいと思えます。応援よろしくお願ひします。



あなたの「ふるさと納税」が社会課題解決に繋がります。

岐阜市NPO法人等応援事業認定

障がいのある人の「親なき後問題」への挑戦 第2章

〇募集期間：2024年1月8日(月)まで
〇目標金額：300万円
ご支援をよろしくお願いいたします！



QRコードを読み取ってください



《ジャンルまみれノ岐阜市》車を買換えて音楽を聞くのにCDが使えませんが、いまだ昔のアルバムを聞きたい曲を言っているのですが、滑舌悪くよく演歌を流されます。Performanceが聴きたいのに、なぜか「みちのくひとり旅」をとにかく繰り返し返されてきた。そんな日によくあり、聴きたい曲が聴けず出勤する日がよくあるので、出だしの気分が低い日も笑



01 いぶきファミリー会員(個人・法人)募集と、更新のおねがい

寄付や会費がいぶきの推進力になります。
いぶきの活動を継続的に応援していただけませんか？

寄付・遺贈寄付のご相談は、
いぶき福祉会まで 058-233-7445

種類	応援のカたち	お届け	お申込み方法
個人	共感やアクションで応援 (会費はいただきません)	会報誌	お申込みは こちらから⇒ (えんがわマルシェ)
	月250円(年3,000円)	会報誌・年次報告書	①月払いは こちらから⇒
	月500円(年6,000円)		
	月1,000円(年12,000円)	会報誌	
	月3,000円(年36,000円)	年次報告書	
法人	月5,000円(年60,000円)	オリジナル商品	②年払いをご希望の方はご 一報ください。(郵便振替・ 銀行口座引き落とし)
	月10,000円(年120,000円)		

税額控除対象法人となりました

このたび社会福祉法人いぶき福祉会は2023年3月16日に税額控除対象法人になりました。これにともない、同日以降のいぶき福祉会へのご寄付(いぶきファミリー会費も寄付と同様の扱いとなります)は、税制上の優遇措置として、所得控除と税額控除を選択できるようになります。なお、控除を受けるためには確定申告が必要です。所得などご本人の状況により異なりますので、詳しくは最寄りの税務署へお問い合わせください。

02 ランチタイムセッションを開催。

9月5日(火)から4日間、お昼の時間帯にそれぞれの活動場所からオンライン配信しました。
今回は日替わりで、年次報告書の記事にもなっている農業、えんがわマルシェ、ジャム、音楽療法のエピソードを紹介。関わる仲間と職員が登場して、15分ほどの内容となっています。生放送で、出演者は緊張しましたが、大切にしている活動をかみしめながら伝える、とても楽しい体験になりました。いぶきに来ないとかわからないような話がたくさん詰まっています。アーカイブをYouTubeで公開していますので、是非ご覧になって感想をお寄せいただければ幸いです。

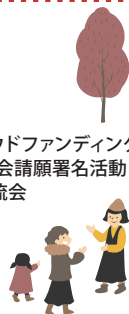


- ①「思いをつなぐ野菜作り」ごんのしま
- ②「いぶきのえんがわ」ゆめりあん
- ③「規格外の柿をジャムに」ほっぺ
- ④「音楽でつながる喜び」こらぼ



03 イベントカレンダー

- 2023年
- ・10月11日(水)～2024年1月8日(月)
…ふるさと納税ガバメントクラウドファンディング
 - ・11月30日(木)…きょうされんがんばるデイ/国会請願署名活動
 - ・12月 1日(金)…きょうされん東海ブロック交流会
 - ・12月 9日(土)…ピースカフェ
- 2024年
- ・2月10日(土)…ピースカフェ
 - ・3月 9日(土)…GHHP活動報告会



同日開催

- 岐阜の小さな隣人祭
場所:本部前 時間:10:30-12:00
- にっこりえんがわマルシェ
場所:日光町 時間:13:00-15:00

- | | |
|-------------|------------|
| 2023年 | 2024年 |
| ・11/23(木・祝) | ・1/20(土) |
| ・12/16(土) | ・2/23(金・祝) |
| | ・3/20(水・祝) |

寄付御礼

いぶきファミリー会費を含みます

《背番号10/岐阜市》コロナで4年ぶりに開催されたソフトボール大会に参加して3位になりました！来年はアレ(優勝)目指します！

《栗好きデビューの39歳男性/山県市》栗、カニ、いくらが美味しい秋。今年はカニに注目。オオズワイガニが北海道で豊漁！小さなサイズだとびっくりするくらいのお値打ち価格で味わえます。先週5匹も食べました！